

World Sailing 競技規則 Q&A サービス

J 003 Q&A 2018.002

2018 年 2 月 6 日公表

状況

6レースある予選シリーズの大会にて、艇は避けている必要があった船舶（レースの合間にコースのプレスタート・エリアにいた旗を掲揚していないメディア艇）との接触により損傷を受け、第4,5および6レースを完了できなかった。競技者は第1,2そして3レースは完了した。

質問

大会が複数のシリーズ（オープニング・シリーズ、予選シリーズ、ファイナル・シリーズ等）で構成されている場合、救済を与えてWorld Sailing ケース116で示されている原則を維持するためにはプロテスト委員会はどのようにすべきか？

回答

規則62に基づき艇が救済の資格を持つとプロテスト委員会が認めた場合、ケース116を適用するために予選シリーズは別のシリーズとみなされなければならない。ケース116の前文では、シリーズの得点（この場合は予選シリーズ）を含むレースの半分またはそれ以上の平均得点をその艇に与えることは、シリーズの他艇に対して公平ではないと述べている。カットレースがなければ、予選シリーズ6レースの得点はその艇の得点に含まれ、カットレースがあれば、予選シリーズ5レースの得点はその艇の得点に含まれる。どちらの場合も、ケース116に従うために、平均得点を最大2レースに与えることが出来る。

World Sailing 競技規則 Q&A サービス

F 001 Q&A 2018.003

2018 年2 月10 日公表

状況

ハンディキャップ/レーティング・システムを使用している大会で、レース公示と帆走指示書には、艇の修正時間をどのように丸めるか（最も近い秒、切り上げまたは切り捨て、有効数字の桁数など）の言及はなかった。

成績は、結果を丸めるために使用されるシステムによって大きく変わりうる。例えば、02:23:14.5 と 02:23:15.4 の修正時間を持つ2つの艇は両方とも 02:23:15 に丸める。上記の例の0.9秒は、艇が10ノットで動いているとき約15フィート/4.5メートルの差である。

質問

ハンディキャップ/レーティング・システムが丸めに関して言及していないとき、艇の修正時間を最も近い秒に丸めるのはレース委員会の誤りか？

回答

はい。規則A3は、修正時間によって艇のフィニッシュ順位を決定することを要求している。"修正時間を任意の小数点以下の桁数まで計算することは、存在しない時間精度を意味する。ただし、艇の修正時間を丸めるための条項が規則に含まれていない場合は、任意の時間単位で丸めるのは正しくない。

IRCやORCを含む多くのレーティング・システムでは、修正時間は最も近い秒に丸められなければならないと規定している。レーティング・システムに規定がない場合、レース公示または帆走指示書には、規則A3が変更されたという条項を含むことができる。